

助成金等交付申請書

平成 28 年 月 日

公益財団法人 宮城県文化振興財団理事長 殿

下記事業について助成金等の交付を申請します。

提出日を記入

※鉛筆での記入は不可

団体名	アートファミリア実行委員会	代表者氏名	会長 青葉 太郎 (印)	
所在地	〒 980 - 0803 仙台市青葉区国分町3-3-7	(電話)	(022) 223-8641	
		(FAX)	(022) 223-8728	
担当者連絡先	〒 980 - 0803 仙台市青葉区国分町3-3-7	通知書等の送付先	(電話)	(022) 111-1111
		(代表者・担当者)	(FAX)	(022) 211-1234
担当者名	会計 宮城花子	メールアドレス	a-iwaseki@miyagi-hall.jp	

事業名 (公演名)	アートまるごと体験！アートファミリアデー			助成対象事業名	文化団体等 人材育成 支援事業
日時①	平成29年5月1日 10時～	会場①	東京エレクトロンホール宮城会議室棟		
日時②	平成29年5月8日 10時～	会場②	〇〇県文化センター		
入場料	無料 ワークショップ実費負担あり 100円～300円	目的	東北文化の日にあわせ、子どもたちが折り紙や伝統芸能、舞踊などの身体表現を通じて、アートの持つ楽しさや驚き、発見を得ることを目的とするもの。		
内容			助成対象事業の効果		
主な出演者や演目、事業の概要について記入してください。 会場には13のブースがあり、それぞれの部屋が折り紙、バレエ、段ボール工作、くまどり、獅子頭、和太鼓などの体験ができるブースとなっている。 無料で体験できるものと材料費の実費を負担して体験するものがある。 講師には、文化芸術団体〇〇、〇〇大学保育科の学生、NPO〇〇団体を迎える。 広報は、県内児童館、〇〇NPOセンター、県内文化施設にチラシを配布、宮城県の「東北文化の日」ホームページに掲載し参加を呼びかける。			本助成を受けることによって得られる効果を記入してください。 文化芸術団体や大学生、NPO団体を講師にして、子どもたちが普段体験できないアートや身近なアートに気軽に触れてもらうことができる。		
団体(個人)の概要	設立年月日	平成24年4月1日	会員数	30人	
組織	役員		定期的活動(これまでの実績)		
	会長 青葉 太郎 副会長 伊達 まさこ 会計 宮城 花子	電話番号をHPに掲載してもいいかの確認です。		平成4年から学校や施設でのワークショップを行っている。 活動市区町村(仙台市青葉区)	
財団ホームページ掲載時の問い合わせ先掲載可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否	可の場合	名前	担当:宮城	
			電話番号	022-223-8641	
県文化振興財団以外への助成金等の依頼先と金額			HPに掲載してもいい電話番号を記入ください。		
〇〇市市民文化事業団(金額未定)			〇〇市教育委員会		

- 注) 1 定款、寄付行為又はこれらに類する規約等を添付してください。
 2 企画書または計画書を添付してください。
 3 構成員(会員・団員)名簿を添付してください。
 4 本助成金申請書の提出により、必ずしも助成金が交付されるものではないことを了承の上、申請してください。

助成金等交付申請書

平成 年 月 日

公益財団法人 宮城県文化振興財団理事長 殿

下記事業について助成金等の交付を申請します。

※鉛筆での記入は不可

団体名		代表者氏名		印
所在地	〒 ー		電話	() ー
			FAX	() ー
担当者連絡先	〒 ー	通知書等の送付先 (代表者・担当者)	電話	() ー
			FAX	() ー
担当者名		メールアドレス		

事業名 (公演名)		助成対象事業名		支援事業
日時①	平成 年 月 日 時 ~	会場①		
日時②	平成 年 月 日 時 ~	会場②		
入場料		目的		
内容			助成対象事業の効果	
団体(個人) の概要	設立年月 日	年 月 日	会員数	人
組 織	役 職 員		定期的活動 (これまでの実績)	
			主たる活動市区町村 ()	
財団ホームページ掲載時の 問い合わせ先掲載可否		可 ・ 否	可の場合	名前
				電話番号
県文化振興財団以外への助成金等の依頼先と金額			本事業の共催者・後援依頼先等	

- 注) 1 定款, 寄付行為又はこれらに類する規約等を添付してください。
- 2 企画書または計画書を添付してください。
- 3 構成員(会員・団員)名簿を添付してください。
- 4 本助成金申請書の提出により, 必ずしも助成金が交付されるものではないことを了承の上, 申請してください。

収支予算書(記入例)		団体名	アートファミリア実行委員会
	区分	今回予算額(B)	内 容
収	① 宮城県文化振興財団助成金 (見込額) 別表3 参照	70,000	*【入場料+広告料+プログラム等売上+その他収入】 -金経費=自己負担額(20万以上、70万以上、100万以上) これを基礎にし別表3より助成金交付見込額を選択してください。
	② 入 場 料 (単価及び枚数を明記)	13,000	100円×40枚(ワークショップ実費分、会場①20枚 会場②20枚) 300円×30枚(会場①20枚、会場②10枚)
	③ 広 告 料 (印刷物等の広告で得る収入)	15,000	@5,000×3= 15,000 (〇〇文具店、〇〇100円ショップ、〇〇洋菓子店)
	④ プログラム等売上 (プログラ及び図録等の販売収入)	0	
	⑤ その他の収入 (当財団以外の助成金、ご祝儀、奇附、企業協賛金等)	30,000	〇〇市市民文化事業団(見込み)
	小 計	128,000	
	⑥ 自己負担金	526,840	*必ずご記入ください* 例: 団員負担、参加者負担、など 【①財団助成金+②入場料+③広告料+④プログラム等売上+⑤その他収入】- 金経費=⑥自己負担額 ⑥自己負担額が20万円未満の事業は対象外となります。
	合 計	654,840	
支	① 会場使用料 (使用する会場の準備・本番・撤収にかかる会場費・付帯設備使用料など)	117,000	県民会館会議室使用料 見込み
	② 出 演 料	150,000	〇〇芸術団体〇〇氏 20,000円 @簡単なプロ くまどりアーティスト〇〇氏 30,000円 フィール等を作成 他講師10名100,000円(別紙一覽) してください
	③ 旅費交通費 (出演者等の宿泊費・移動費等)	75,000	講師交通費(宿泊込)1泊2日 2名分 ただし、文化団体等・地域連携に申請される方で、県外で事業を行う場合は、主催者・スタッフ分の旅費交通費も含めることができます。
	④ 業務委託料 (舞台・音響・照明・ビデオ撮影・ピアノ調律等の外部に委託する経費)	0	@前回の契約書の写しを提出していただく場合があります。
	⑤ 印刷製本費 (チラシ・ポスター・チケット・パンフレット・案内状などの製作費)	80,000	ポスター(200枚) , チラシ(10,000枚)
	⑥ 通信運搬費 (案内状等の郵送用切手代、機材・物品運搬費等)	80,840	ダイレクトメール 120通×82円 招待状 500通×82円 楽器運搬費 30,000円
	⑦ 賃借料 (機材レンタル・著作権使用料・レンタカー代等)	30,000	著作権使用料 30,000円
	⑧ アルバイト等労賃 (ステージマネージャーや交通費含む)	60,000	アルバイト3,000円×20人
	⑨ 消耗品費 (事務用品・その他の資材等)	60,000	文具・コピー・用紙・インク代 ブルーシート 宣伝用風船 ヘリウムガス
	⑩ 練習会場費 (別会場での準備・練習にかかる費用)	0	
	⑪ その他 (上記経費科目以外の経費、花束代等)	2,000	ゴミ袋代 2,000円
	合 計	654,840	※文化団体等・地域連携に申請される方で、県外にも複数公演地がある場合は、各会場ごとの内訳もご記入ください。

※鉛筆での記入は不可

収 支 予 算 書

団体名

収 支 予 算 書		団体名	
	区 分	今回予算額(B)	内 容
収	① 宮城県文化振興財団助成金 (見込額) 別表3 参照		
	② 入 場 料 (単価及び枚数を明記)		
	③ 広 告 料 (印刷物等の広告で得る収入)		
	④ プログラム等売上 (プログラ及び図録等の販売収入)		
	⑤ その他の収入 (当財団以外の助成金, ご祝儀, 奇附, 企業協賛金等)		
	小 計		
	⑥ 自 己 負 担 金		
	合 計		
支 出	① 会 場 使 用 料 (使用する会場の準備・本番・撤収にかかる会場費・付帯設備使用料など)		
	② 出 演 料		
	③ 旅 費 交 通 費 (出演者等の宿泊費・移動費等)		
	④ 業 務 委 託 料 (舞台・音響・照明・ビデオ撮影・ピアノ調律等の外部に委託する経費)		
	⑤ 印 刷 製 本 費 (チラシ・ポスター・チケット・パンフレット・案内状などの製作費)		
	⑥ 通 信 運 搬 費 (案内状等の郵送用切手代, 機材・物品運搬費等)		
	⑦ 賃 借 料 (機材レンタル・著作権使用料・レンタカー代等)		
	⑧ アルバイト等労賃 (ステージマネージャーや交通費含む)		
	⑨ 消 耗 品 費 (事務用品・その他の資材等)		
	⑩ 練 習 会 場 費 (別会場での準備・練習にかかる費用)		
	⑪ そ の 他 (上記経費科目以外の経費, 花束代等)		
	合 計		

※鉛筆での記入は不可

収 支 予 算 書

東日本大震災備品整備支援事業

団体名

区 分		予算額	内 容
収 入	① 宮城県文化振興財団助成金 (見込額) 別表3 参照		
	② その他の収入 (当財団以外の助成金, ご祝儀, 寄附, 企業協賛金等)		
	小 計		
	自 己 負 担 金		
	合 計		
支 出	① 備 品 購 入 費		
	② 修 繕 費		
	③ 通 信 運 搬 費 (物品運搬費等)		
	④ そ の 他 (上記経費科目以外の経費)		
	合 計		

※鉛筆での記入は不可